

強い人材が強い企業をつくる

公的
資格試験

ビジキヤリ[®]

ビジネス・キャリア検定試験[®]



厚生労働省が定める職業能力評価基準に準拠

後援：厚生労働省（ロジスティクス分野後援：経済産業省／国土交通省）
（生産管理分野後援：経済産業省）

令和7年度 試験日程

前期試験

1級

2級

3級

後期試験

2級

3級

BASIC級

試験日 令和7年10月5日(日)

申請期間 令和7年4月21日(月)～令和7年7月11日(金)

試験日 令和8年2月15日(日)

申請期間 令和7年10月6日(月)～令和7年12月5日(金)



JAVADA
JAPAN VOCATIONAL ABILITY DEVELOPMENT ASSOCIATION
中央職業能力開発協会
(職業能力開発促進法により設立された公的団体)

ビジネス・キャリア検定試験“ビジキャリア”とは？

職務を遂行する上で必要となる知識の習得と実務能力の評価を行うことを目的とした試験です。

ビジキャリアの特長は何ですか？

8分野40試験から自分の職種に合った受験が可能です。試験は全国47都道府県で実施されています。ビジキャリアは、厚生労働省が定める職業能力評価基準に準拠し、事務系職種の能力を適正に客観的に評価したい、専門知識の共通化とレベルの底上げを図りたい、昇進・昇格や処遇の要件を明確化したいという社内教育体制整備のツールとして、また個人のスキルアップの手段としても、多くの企業や個人受験者の方々に活用いただいています。

職業能力評価基準とは何ですか？

職業能力評価基準は、仕事をこなすために必要な「知識」などに加え、成果につながる典型的な「職務行動例」について、担当者から組織部門責任者までの4つのレベルを設定し、業種別、職種・職務別に整理・体系化しています。また、採用や人材育成、人事評価、さらには検定試験の「基準書」として、様々な場面で活用できるものとなっています。

ビジネス・キャリア検定試験はいつから始まったのですか？

ビジネス・キャリア検定試験は、平成6年度に、当時の労働省の委託事業として、労働大臣認定講座の修了者などの教育訓練の成果を確認するためのビジネス・キャリア制度修了認定試験(ビジネス・キャリア・ユニット試験)として始まりしました。平成19年度からは、それまでの試験単位のユニットを企業の職務内容に大括り化し、企業実務に即した専門的知識・能力を客観的に評価するための試験として、現在のビジネス・キャリア検定試験の形態となりました。その後、平成22年度からは、当協会独自の事業として実施し、現在に至っています。

News

ビジキャリアが製造業特定技能2号人材在留資格取得の要件になりました

令和5年6月に製造業分野の特定技能2号追加が行われて、特定技能2号評価試験ルートに必要な要件の1つとして、ビジキャリアの3級生産管理プランニング／3級生産管理オペレーションのいずれかを取得することが定められました。ビジキャリアの生産管理分野は、厚生労働省に加えて、令和6年度に経済産業省から後援を得ています。

ビジネス・キャリア検定試験の詳細は、中央職業能力開発協会ホームページをご覧ください。



試験分野・試験区分

令和7年度の試験は、前期・後期の2回です。試験区分は前期・後期とも、下表のとおりです。

※1級は前期試験のみ、BASIC級は後期試験のみの実施です。

試験分野	試験区分			
	1級	2級	3級	BASIC級
人事・人材開発・ 労務管理	人事・人材開発・ 労務管理	人事・人材開発	人事・人材開発	
		労務管理	労務管理	
経理・財務管理	経理・財務管理	経理	経理（簿記・財務諸表）	
			経理（原価計算）	
		財務管理（財務管理・管理会計）	財務管理	
営業・ マーケティング	営業・ マーケティング	営業	営業	
		マーケティング	マーケティング	
生産管理	生産管理	生産管理プランニング	生産管理プランニング	生産管理
		生産管理オペレーション	生産管理オペレーション	
企業法務・総務	企業法務	企業法務（組織法務）	企業法務	
		企業法務（取引法務）		
	総務	総務		
ロジスティクス	ロジスティクス	ロジスティクス管理	ロジスティクス管理	ロジスティクス
		ロジスティクス・オペレーション	ロジスティクス・オペレーション	
経営情報システム	経営情報システム	経営情報システム	経営情報システム	
経営戦略	経営戦略	経営戦略	経営戦略	

試験概要

等級区分

試験の対象者等は、下表のとおりです。受験資格等は設けていません。どの等級からでも受験いただけます。

	受験対象者として想定される方	合格者に期待される人材像
1級	実務経験10年以上 (部長、ディレクター相当職を目指す方)	企業全体の戦略の実現のための課題を創造し、求める目的に向かって効果的・効率的に働くために、一定の専門分野の知識及びその応用力を活用して、資源を統合し、調整することができる。
2級	実務経験5年程度 (課長、マネージャー相当職を目指す方)	当該分野又は試験区分に関する幅広い専門知識を基に、グループやチームの中心メンバーとして、創意工夫を凝らし、自主的な判断・改善・提案を行うことができる。
3級	実務経験3年程度 (係長、リーダー相当職を目指す方)	当該分野又は試験区分に関する専門知識を基に、担当者として上司の指示・助言を踏まえ、自ら問題意識を持ち定例的業務を確実に行うことができる。
BASIC級	学生、就職希望者、内定者、 入社してまもない方	仕事を行ううえで前提となる基本的知識を基に仕事の全体像が把握でき、職場での円滑なコミュニケーションを図ることができる。

出題範囲

中央職業能力開発協会のホームページで確認できます。

<https://www.javada.or.jp/jigyuu/gino/business/bunya.html>



試験会場

試験は**全国47都道府県**で実施します。試験会場の詳細については、受験申請受付開始の案内時に、ホームページ (<https://www.javada.or.jp/jigyuu/gino/business/shiken-place.html>) にてお知らせします。

出題形式等

試験は、筆記試験で行います。出題形式等は下表のとおりです。なお、2級、3級、BASIC級はマークシート方式です。

	出題形式	出題数	合格基準	試験時間
1級	論述式	2問	試験全体として概ね60%以上 かつ問題毎に30%以上の得点	150分
2級	5肢択一	40問	出題数の概ね60%以上の正答	110分
3級	4肢択一	40問	出題数の概ね60%以上の正答	110分
BASIC級	真偽法	70問	出題数の概ね70%以上の正答	60分

※関係法令、会計基準、JIS等の各種規格等に基づく出題については、原則として、前期試験は試験実施年度の5月1日時点、後期試験は試験実施年度の11月1日時点で施行されている内容に基づくものとします。

受験料

受験料(税込)は、下表のとおりです。

	1級	2級	3級	BASIC級
受験料	12,100円	8,800円	7,920円	4,950円

※受験料とは別に、等級にかかわらず、1試験の受験申請では400円(税込)、2試験の受験申請では650円(税込)の申込手数料がかかります。

受験申込手続

	一般申請 (個人で申請する場合)	一括申請 (企業(法人)で申請する場合)
概要	○受験者個人が申込手続を行う申請方法です。	○企業、教育訓練機関、学校などが、その所属する従業員、受講者、学生・生徒である受験希望者に代わり、受験申込手続を一括して行う申請方法です。 ※一括申請を行う場合は、試験結果等が企業等に送付されることについて受験希望者の同意を得た上で、申込みをしてください。
申請方法	○インターネットからのお申込み https://www.kentei-uketsuke.com/career/ 	○Bizキャリア HP から「受験申請書入力フォーム（受験料企業一括払い用）」又は「受験申請書入力フォーム（受験料個人払い用）」をダウンロードし、必要事項を記入した上で、企業一括申請受付センター (info_bc@nippan.co.jp) にメールで送付する。 ※受験者個人が受験料を支払う場合は、上記とは別に個人がインターネットから申込みする必要があります。 https://www.kentei-uketsuke.com/career/
支払方法	○クレジット決済 ○コンビニ決済	【企業等で一括払いする場合】 ○請求書発行後、受験者全員分の受験料を一括で指定口座へ振込み 【受験者が個人払いする場合】 ○クレジット決済 ○コンビニ決済
注意事項	○インターネットからのお申込み（一般申請または一括申請（個人払い））の場合、等級にかかわらず、1試験の申請では400円（税込）、2試験の申請では650円（税込）の申込手数料が必要となります。	
	○いずれの申請方法でも、 <u>受験申請後の試験区分変更、試験地変更、受験者変更・取消し・返金はできません。</u> 次回への繰り越しもできませんので、ご注意ください。ただし、天変地変等の受験申請者の責によらない事由により受験できなかった場合で、当協会が認めたものについては受験料を返還します。（申込手数料は含みません。）	
	○お身体に障がいをお持ちの方については、受験申請の前にビジネス・キャリア検定試験運営事務局（E-mail： business-career@kentei-uketsuke.com ）へお問い合わせください。 ○一括申請を予定されている場合は、 https://www.kentei-uketsuke.com/sys/career/ikkatsu/ をご確認ください。ビジネス・キャリア検定試験企業一括申請受付センター（E-mail： info_bc@nippan.co.jp ）にお問い合わせください。	

自施設における試験の実施

企業、教育訓練機関、学校などで、その所属する従業員、受講者、学生・生徒などの受験希望者に対して自らの施設において試験を実施することを希望する施設は、中央職業能力開発協会会長の認定を受けることにより、認定施設として自施設において試験を実施することができます。



合格証書の発行・再発行

合格証書の発行・再発行を希望される方は、右の二次元コードから申請してください。
1試験区分ごとに3,300円（税込）が必要となります。



試験日程

< 前 期 >

区 分	日 程
受験申請受付期間（個人・一括申請）	令和7年4月21日（月）～ 令和7年7月11日（金）
「受験票」の送付	試験実施日の概ね2週間前
試験実施日	令和7年10月5日（日）
合格発表日	[2・3級] 令和7年11月 7日（金） [1級] 令和7年12月 12日（金）

試験当日の実施時間帯				
午前			午後	
10:45～13:15	10:45～12:35		14:30～16:20	
1級	2級	3級	2級	3級
1級人事・人材開発・ 労務管理	2級人事・人材開発	3級労務管理	2級労務管理	3級人事・人材開発
1級経理・財務管理	2級経理	3級経理（原価計算）	2級財務管理 （財務管理・管理会計）	3級経理 （簿記・財務諸表）
1級営業・ マーケティング	2級営業	3級財務管理	2級マーケティング	3級営業
1級生産管理	2級生産管理オペレーション	3級マーケティング	2級生産管理プランニング	3級生産管理 プランニング
1級企業法務	2級企業法務（取引法務）	3級生産管理 オペレーション	2級企業法務（組織法務）	3級企業法務
1級ロジスティクス	2級ロジスティクス管理	3級総務	2級総務	3級ロジスティクス管理
1級経営情報システム	2級経営戦略	3級ロジスティクス・ オペレーション	2級ロジスティクス・ オペレーション	3級経営戦略
1級経営戦略		3級経営情報システム	2級経営情報システム	

試験当日またはその前後に不測の事態（自然災害等）が発生した場合は、試験の開催状況について
<https://www.javada.or.jp/jigyuu/gino/business/index.html> 上で、お知らせいたします。

＜ 後 期 ＞

区 分	日 程
受験申請受付期間（個人・一括申請）	令和7年10月6日（月）～ 令和7年12月5日（金）
「受験票」の送付	試験実施日の概ね2週間前
試験実施日	令和8年2月15日（日）
合格発表日	令和8年3月13日（金）

試験当日の実施時間帯				
午 前			午 後	
10:45～11:45	10:45～12:35		14:30～16:20	
BASIC 級	2 級	3 級	2 級	3 級
BASIC 級生産管理	2級人事・人材開発	3級労務管理	2級労務管理	3級人事・人材開発
BASIC 級 ロジスティクス	2級経理	3級経理 (簿記・財務諸表)	2級財務管理 (財務管理・管理会計)	3級経理(原価計算)
	2級営業	3級財務管理	2級マーケティング	3級営業
	2級生産管理オペレーション	3級マーケティング	2級生産管理プランニング	3級生産管理 オペレーション
	2級企業法務(取引法務)	3級生産管理 プランニング	2級企業法務(組織法務)	3級企業法務
	2級ロジスティクス管理	3級総務	2級総務	3級ロジスティクス管理
	2級経営情報システム	3級ロジスティクス・ オペレーション	2級ロジスティクス・ オペレーション	3級経営情報システム
	2級経営戦略			3級経営戦略

試験当日またはその前後に不測の事態（自然災害等）が発生した場合は、試験の開催状況について
<https://www.javada.or.jp/jigyuu/gino/business/index.html> 上で、お知らせいたします。

学習支援のご案内

ビジキャリア
学習支援ページ



ビジネス・キャリア検定試験「標準テキスト」のご案内

受験対策はもちろんのこと、ビジネス・パーソンの自学自習用教材、企業における集合研修用教材、就職を控えた学生・内定者の事前学習用教材としてもご利用いただけます。

「標準テキスト」は、

- 全国の紀伊国屋書店 (<https://www.kinokuniya.co.jp/>) 他、
- 社会保険研究所 (<https://shop.shaho.co.jp/shopbrand/ct1111>)
で購入できます。

「標準テキスト」の内容・価格などは、ホームページをご確認ください。

<https://www.javada.or.jp/jigyoyu/gino/business/gakusyu.html>



※令和2年3月発刊分から順次、デザインをリニューアルしています。

ビジネス・キャリア検定試験「過去問題解説集」のご案内

以下の各機関では、過去問題解説集を発刊しています。詳しくは、各機関へお問い合わせください。

- 一般社団法人 雇用問題研究会 (<https://www.koyoerc.or.jp/publication/businesscareer.html>)
- 株式会社 流通研究社 (https://mf-p.jp/mf_books/)

ビジネス・キャリア検定試験「認定講座」のご案内

中央職業能力開発協会では、「ビジネス・キャリア検定試験」の試験区分に対応した教育訓練講座を認定しています。受験対策に、体系的な学習に、是非ともご利用ください。

「認定講座」を開設している機関・開設されている講座につきましては、こちらからご確認ください。なお、講座内容の詳細は、各機関にお問い合わせください。

<https://www.javada.or.jp/jigyoyu/gino/business/gakusyu.html>

ビジネス・キャリア検定 認定講座実施機関一覧

実施機関名称
株式会社 NMR 流通総研
一般社団法人 日本マテリアルフロー研究センター
株式会社 NX 総合研究所
キャリア・コンサルタント協同組合
東芝ビジネスエキスパート株式会社 (社内向け)
職業訓練法人 日本技能教育開発センター
高崎問屋街職業訓練会

実施機関名称
流通経済大学 新松戸キャンパス
株式会社 エム・エスオフィス
志學館大学
ロジクエスト株式会社
株式会社 テクノスタッフ
ARMS 株式会社

※最新の情報はホームページをご覧ください。

試験問題例

※問題文及び正解は出題当時のものです。
※正解はページ右下をご覧ください。

試験で出題したビジネス・キャリア検定試験問題については、ビジネス・キャリア検定ホームページで順次公開しております。

<https://www.javada.or.jp/jigyou/gino/business/gakusyu.html#mondai>

3級人事・人材開発

例題

以下は、いずれもA社の中で働いている人である。そのうちA社との雇用関係がある人を選びなさい。

- ア. 期間工 イ. 派遣労働者 ウ. 請負労働者 エ. 社外工

3級ロジスティクス管理

例題

物流コスト削減目的でのサービス見直しの記述として不適切なものは、次のうちどれか。

- ア. 家具小売業A社は、倉庫での商品のピッキング、梱包、配送サービスについて、消費者が自分で行うこととし、商品価格を見直した。
イ. 通信販売業B社は、従来、配送先の地域に応じた配送料を設定していたが、顧客サービスを向上させるため、一定額以上購入した場合に配送料を無料とすることとした。
ウ. 通信販売業C社は、従来、原則翌日配送としていたが、標準の配送リードタイムを2～3日に延ばすと同時に、翌日配送のサービスを有料化することとした。
エ. 食品製造業D社は、従来からパレットを最低受注ロットとして設定していたが、この度、車両フル積載に相当する大ロット受注の場合に、商品価格を割り引く制度を導入した。

3級生産管理プランニング

例題

資材計画に関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

- ア. 資材計画は、生産計画で示された生産品に必要な各種部品（購入品、加工品）の必要量と必要時期（納期）などを定める計画で、購買計画や在庫計画等の基礎となる。
イ. 資材計画の不備により、品質の低下、原価高、在庫増、死蔵品の増加、納期遅延、在庫回転率の低下など計り知れない損失を生み出すことになる。
ウ. 資材計画は、サマリー型やストラクチャー型の部品表を使って購入品と加工品の所要量を算出する。
エ. 資材計画で算出された資材の所要量は、直ちに正味所要量として発注（購買）手配に移る。

2級労務管理

例題

育児・介護休業法、男女雇用機会均等法で定める休暇、休業に関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

- ア. 要介護状態の家族を介護する労働者からの介護休暇の申し出は、口頭ではできない。
イ. 要介護状態の家族を介護する労働者から、介護休業の申し出があった場合には、事業主は、対象家族が要介護状態にある事実を証明する書類の提出を求めることができる。
ウ. 小学校就学前の子を養育する労働者が、子の看護休暇を申し出た場合には、事業主は、子の病気を証明する書類の提出を求めることができる。
エ. 労働者が育児休業を申し出る方法としては、書面によるもののほか、事業主が適当と認めた場合には、電子メール又はイントラネットを使用して、送信する方法も可能である。
オ. 妊娠中の女性労働者から、「医師又は助産師から、通勤緩和、勤務時間短縮等の措置が必要であると認められると指導された」と申し出があった場合には、事業主は、母性健康管理指導事項連絡カードの提出を求めることが望ましい。

(ア) : 育児休業法第15条第1項第1号イ (イ) : 育児休業法第15条第1項第1号ロ (ウ) : 育児休業法第15条第1項第1号ハ (エ) : 育児休業法第15条第1項第1号ニ 【施主】

活用企業の声

活用企業の声（企業様の活用事例）の詳細は
ホームページで公開しています。
その他の企業様の事例も掲載中です！



Case 1

協和プレス工業株式会社 様



ビジキャリで知識を修得し、自己成長につなげてもらう
— 外国人社員も積極的に資格取得 —

会社概要

設立 1963年

従業員数 100名（社員75名、パート10名、派遣社員15名）

本社 和歌山県紀の川市長田中345番地7

事業内容 業務用空調機器用板金・プレス部品、工作機械用カバー板金部品などを製造
（試作品から量産品まで対応）



— 最初にビジキャリをお知りになったきっかけから教えていただけますでしょうか。

当初、社員教育の一環で国家資格の技能検定を受けることを長く推奨してきました。ただ、技能検定はどちらかという
と技能修得のためのものであり、製造現場サイドの成長を促すもの。それだけではなく生産管理というか、現場の生産を
援助する立場のスタッフの成長を促すことも重要だと考え、そのための手立てはないかと探していた時に、和歌山県職業
能力開発協会の方からビジキャリのことを教えていただきました。ではやってみようかというのが始まりでした。

— ビジキャリ合格者が社内に増えたことによってどのような効果が出ていますか？

生産管理を勉強してもらったことで専門用語の言葉の意味を理解できる社員が増えました。その部分が共通言語となっ
て今まで以上にコミュニケーションがスムーズになった気がします。また、仕事の中身への理解も深まったことで、社員
の多くがやりがいを感じて働いてくれています。それが定着というところにもつながっており、実際、ビジキャリを受け
ている社員の離職率は低いと感じています。

— 御社は外国人材の雇用にも積極的ですな。

はい。現在、タイ、ミャンマー、中国、インドネシア、フィリピン、ベトナム、ウズベキスタン、スリランカ、モンゴ
ルの9カ国、計30名の外国人社員が活躍しています。

特定技能外国人材には2つのルートがあります。一つは当社で技能実習生を3年～5年経験し、そのまま社員になるパター
ンで、もう一つは他社で技能実習を経験していったん帰国し、再来日して当社に入社するパターンです。特定技能外国人材
は製造現場で活躍していただき、それぞれの成長キャリアプランにもとづいて現場リーダーにもなってもらっています。

— 外国人社員の方々もビジキャリに挑戦していただいているのでしょうか。

もちろんです。当社には9カ国の外国人材を採用していますが、外国人だからといった見方はまったくしていません。
社内の公用語は日本語なので、日本語でコミュニケーションできれば、みんな同じ協和プレス工業の仲間としてとらえて
います。なので、本当に国籍関係なく、ビジキャリを受けたいと希望すれば、受験してもらっています。

— ビジキャリへの期待も聞かせてください。

最近では製造現場のスタッフがビジキャリを受けたり、逆に管理部門のスタッフが技能検定に挑戦したりとクロスオー
バーもしています。ビジキャリによって知識を豊富に蓄えることで互いの仕事を理解し合うようになっていきますし、自分
の成長が仕事へのモチベーションにもつながるといい好循環が生まれています。社員一人ひとりにきっちり成長していけ
るようこれからもビジキャリを活用させていただこうと思っています。私も近いうちに1級を受けようと思っています。

Case 2

太陽工業株式会社 様



チャレンジ精神旺盛な社員が多い社風が合格率の高さに
— 合格社員が次回受験者の指導職に！ —

会社概要

設立 1959年

従業員数 220名（グループ含め、550名）

本社 長野県諏訪市四賀 107

事業内容 オーディオ・ビジュアル、情報機器、自動車関連機器、精密機器等の冷間鍛造金型、精密順送金型製作及びプレス加工。各種めっき等表面処理加工、CAD / CAM システムソフトの開発・販売



— ビジキャリ導入の背景を教えてくださいませんか。

ビジキャリ導入を検討し始めたのは2018年。翌年から人事制度を全面的に改定することが決まっていたことが理由です。新しい人事制度「役割等級制度」では、昇進昇格を決める際の要件として、資格の有無をそれぞれの職種ごとに定義しました。例えば、技術系の社員であれば、「技能検定の●級を取らなければ、上位等級に昇進することはできない。」といった具合に。ビジキャリは、間接部門の部署ごとの要件となる資格の一つとして設定しました。もちろん、昇進を決める際は他の要件も見ますが、資格は力量の大きな証（あかし）となるので要素としては大きいです。

それと、全社員が資格取得のために頑張るという風土を作りたかった、ということもあります。技術職は、人事制度の改定前から多くの社員が技能検定取得のために日々精進していました。ところが、間接部門の社員には、技能職における技能検定に該当するような資格がありませんでした。「間接部門の社員がチャレンジしたくなる資格がないか」といろいろ調べてたどり着いたのがビジキャリでした。

— 導入するにあたって一番の決め手になったことは何だったのでしょうか。

ビジキャリは「経理・財務管理分野」「営業・マーケティング分野」「生産管理分野」など8つの分野があり、事務系職種が網羅されており非常に裾野が広いので、どの間接部門に所属する社員も挑戦チャレンジできる資格であることが一番の決め手でした。

— 御社は平均合格率が比較的高い実績となっています。会社として社員の方々に勉強してもらうための風土・環境づくりなど、何か取り組みをされていますか。

当社は採用面接の段階から、自己研鑽に前向きに取り組むような人材採用を心がけていますので、チャレンジ精神旺盛な社風が自ずと醸成されています。それゆえ、資格取得や研修に意欲的な社員が多いです。

特に、役職者が率先してビジキャリに挑戦している部署は一般社員も数多く受験しています。生産管理部がまさにそうです。生産管理部の部長は「ビジキャリは実際の業務に役立つから。」と自ら受験していました。そんなやる気に満ちた上司に一般社員も刺激され、資格取得を目指して頑張っているのではないかと思います。

— ビジキャリ導入後の効果はいかがですか？

ビジキャリ導入前、間接部門の人材教育はOJTが中心でした。しかし、ビジキャリ導入後は試験の勉強を通して、OJTでは学べない知識やスキルが身に付き、それがそのまま自分自身の業務にすぐに活用できるという認識が広がりました。実際、資格を取得した社員の仕事ぶりを見て、資格取得を目指す社員も増えてきています。とても良い循環だと感じています。

Case 3

株式会社エス・ディ・ロジ 様



すべての社員に一定ラインの知識を修得してもらうために
ー 変革期にある物流業界の今後を見据えて ー

会社概要

設立 1958年

従業員数 約4,900名

本社 愛知県名古屋市中区東片端町8番地

事業内容 医療用医薬品流通に特化したロジスティクスサービスの提供（メーカー物流 3PL・医薬品配送・納品業務の受託、倉庫内業務の受託、物流センター業務の受託、SPD〔病院内物流〕業務の受託、治験薬配送業務の受託）

ー ビジキャリアをお知りになったきっかけから教えていただけますでしょうか。

当社は医薬品の製造から流通、保険薬局、介護まで幅広く事業を展開するスズケングループの物流部門を担っている会社です。そのため、これまでスズケングループの物流子会社という立場で事業を展開してきましたが、いつまでもそこだけに特化しているわけにもいきません。また、物流業界も大きな変革期に入っており、今後の共同物流、共同配送について業界内でも議論が進んでいます。その中で他社ともきちんと議論できる共通言語を社員一人ひとりが身につけておく必要があると考えていました。

その手立てを模索していた時、あるパートナー企業が教育体系の一つとしてビジキャリアを組み込んでおられました。詳しく話をお聞きして当社も導入するといいかもしれないと思ったのが始まりです。

ー 御社の社員約4,900名の半数以上の方がこの2年でロジスティクス BASIC 級を受験し合格されています。全社員に受験してもらうことは、最初から想定されていたことなのでしょうか。

はい、そうです。当社はダイバーシティ経営を推進するために個々の社員が自分の能力を最大限に発揮できるよう、A～Hまでの役職グレード（Aが新人、Hに近づくにつれて上級職位）を設け、グレードに沿った能力開発研修制度を設けています。

この中で最も社員数が多いゾーンがBグレードになります。実は、これまでなかなか勉強の機会を設けることのできなかった一般社員のゾーンで、オペレータ職が中心です。まずはこのBグレード層とそれ以上の社員に「ビジキャリアを受けてください」と社内インフラで通知しました。

ー なぜ、ロジスティクス BASIC 級を推奨されたのでしょうか。

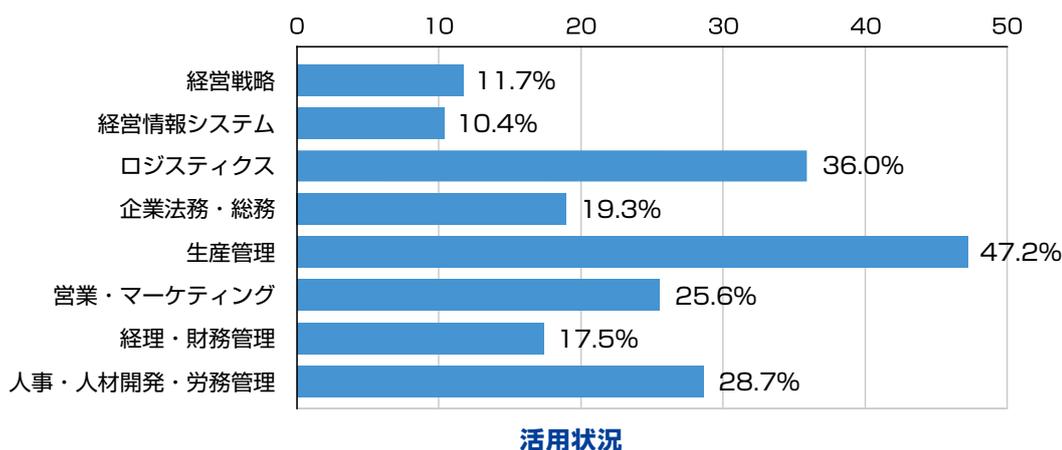
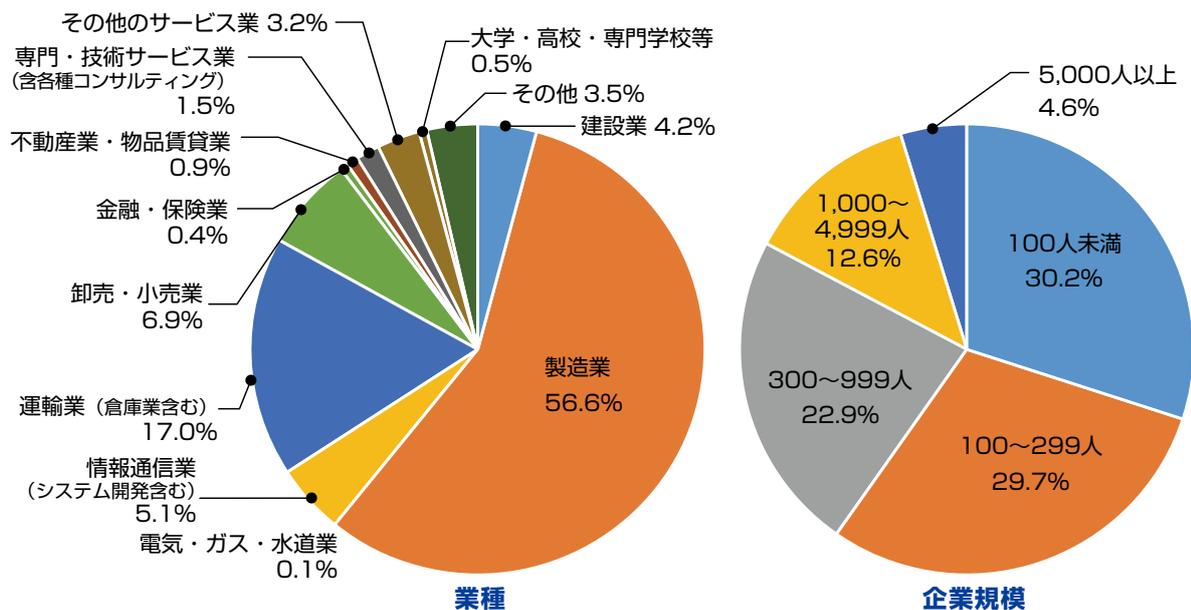
純粋に難易度の問題です。メインで受験してもらう社員は、オペレータとして荷物の入出荷や商品管理業務に携わっているものがほとんどです。先ほどもお話したように実際にビジキャリアの3級、2級を受験した管理職の感触として、オペレータ職の社員に3級でもややハードルが高いのではないかという意見があったので、まずはロジスティクス BASIC 級の受験から推奨しました。2022年、23年を経て現在、約4,000名弱の社員がロジスティクス BASIC 級を取得してくれています。

ー ビジキャリアのどんなところに魅力を感じていますか？

当社は未経験の中途採用者が多く、入社時は例えば、「折りたたみコンテナ」を略して「オリコン」と呼ぶといったこともよくわからず、戸惑うことも多かったようです。要は業務上、覚えておくべき専門用語に対する認識が育っていなかったのが以前の当社でした。それが、ビジキャリアを導入したことで物流現場の一般社員全員がしっかり基礎を勉強できましたし、「共通言語」を共有できるようになりました。

社員自身も、ビジキャリア取得の勉強を通して、それぞれに専門用語などを整理して理解することができて、かなり仕事がやりやすくなったはず。実際、社内異動があってそれまでと仕事内容が変わる部署に配属となったある社員が「ビジキャリアで勉強して頭に知識があったから、新しい仕事への理解もスムーズにできました」と話してくれたこともありました。

一括申請企業データ



TOPICS

例年、合格率は1級で約15%、2級で約40%、3級で約55%、BASIC級で約60%です。
各試験区分の合格率については、
試験の実施結果 (<https://www.javada.or.jp/jigyou/gino/business/shiken-kekka.html>) をご覧ください。

ご利用いただいている企業様一覧（一例）

株式会社伊藤園／NX 商事株式会社／沖縄ヤマト運輸株式会社／株式会社オンダ製作所

花王ロジスティクス株式会社／兼房株式会社／キリングループロジスティクス株式会社

株式会社シズテック／ツバキ山久チエイン株式会社／トピー実業株式会社／株式会社南雲製作所

株式会社名古屋銀行／浜名湖電装株式会社／林純薬工業株式会社／広島 Low&Business 専門学校

株式会社ヒロテック／福岡運輸システムネット株式会社／株式会社丸和運輸機関（50音順）

他にもたくさんの有名企業様にご利用いただいております！

合格者の声

1級人事・人材開発・労務管理

人事系の実務能力が確認できる信頼性のある試験・資格をビジキャリアの他に思いつかず、部下にも受験を薦めています。今回の受験を通し、総合的な知識の棚卸しと整理ができ、基本を押さえつつ大局観のある施策立案が可能となりました。今後は、人事系分野での各種施策推進に役立つ知識の最新化と深掘りを行うと同時に、経営戦略分野での知識・スキルとの融合に取り組もうと考えています。

ビジキャリアは設問内容がタイムリーでバランスもよく、レベル感もよく考慮されていると思います。

(日本電子計算株式会社 國分 俊之 様)

1級経理・財務管理

1級経理・財務管理の試験は、財務会計、管理会計、税務会計、原価計算の知識がバランスよく問われていると思います。論述問題や記述問題も多いので、試験対策では問題演習以外にも、経理財務関係の興味がある分野の書籍を読むなどし、飽きずに勉強することができました。今後は、知識の幅を広げるために他の分野の勉強もしていきたいと考えています。

(未来工業株式会社 森 大翔 様)

2級営業

雇用能力を高めたく、「営業」として、客観的な能力基準を知りたかったため、受験しました。営業管理については顧客分析・後輩へのアドバイス、営業実務については財務諸表の理解・既存得意先への深耕・与信管理、営業法務については契約法務・消費者保護・独禁法ならびに景表法への理解・知的財産権保護への認識と、普段の営業活動へ応用がそれぞれスムーズになったと思います。営業管理・営業実務・営業法務を体系的に学べる機会は、正直、勤務先では提供してくれないので、客観的な判断基準を提供してくれる、ビジキャリアは、本当に自分の能力を高めてくれます。今後は、ビジキャリアの2級マーケティングの資格も取得したく、鋭意学習中です。

2級マーケティング

マーケティングコミュニケーション（ウェブサイト、展示会、カタログ、デジタルマーケティング施策、イベント）の仕事をしていて、俯瞰してマーケティングの知識をつけたかったため、受験しました。マーケティングの手法は日々進化していると思いますが、根幹の普遍的な知識を習得する機会はなかなかなく、各社OJTベースになっているため、ビジキャリア受験で勉強したことで幅広い知見がつかえました。合格したことで、会社では異動希望等に反映できると考えています。今後のスキルアップでは、マーケティングの上位級およびデジタルマーケティングの手法について取り組もうと思います。

(合田 一喜 様)

3級生産管理オペレーション

情報通信業界の営業職をしていて、社内制度の要求外部資格のため、受験しました。製造業のお客様と打合せやセミナーをする機会があり、今回の受験、合格により、自社工場の考え方、事例の資料で本当に言いやすいことがよくわかり、社外向け資料に自分の言葉で書くのも容易になりました。生産管理は概念的なものが多く、内容を掴んだり、伝えることがとても難しいと感じますが、応用範囲は非常に広いので、どうすれば相手に伝わるか今後も工夫していきたいと思っています。

2級企業法務（組織法務）

事業所の取引全般、販売管理を担っていて、これまで培ってきたキャリアの客観的評価を得たいと思い、受験しました。過去のビジキャリア取得に関連したものとして今回ビジキャリアを選定しました。会社からは、今回の受験料の会社支給、合格による褒賞を得ることができました。合格に向け、何度もテキストを読み返すことで、一般的なものの考え方、捉え方を理解することができました。現所属部門においても強化が必要な領域であるため、今後も勉強することによる知見を深めていくとともに、職場の課題に活かしていきたいと思っています。

(三菱電機エンジニアリング株式会社 笹田 孝 様)

3級企業法務

資格試験として、ビジキャリは「営業～経理～法務等」と幅広く網羅しているため、会社が社内昇格要件として採用しました。必要な基礎知識を体系的に学習することができました。今回の受験をとおし、契約書等の理解はもとより労務管理の学習が必要であることに気が付いたので、次の学習に繋げていきたいです。

(墨東化成工業株式会社 老田 英作 様)

3級ロジスティクス管理

倉庫でのアルバイトを通して物流に興味を持ち、正社員就職と平行して自己のスキルアップのために受験しました。現在は、正社員として倉庫管理の仕事をしています。**在庫管理や資材の選定、ピッキング方式やロケ作りなど幅広い場面で役に立っています。**日々の業務をより効率よく行うことにも繋がっています。

今回、合格することができ、大変嬉しいです。勉強法としては、約2か月の期間に120～150時間をかけて、テキストの読み込みが中心でした。決して簡単な内容ではありませんが、日々の努力の積み重ねが必ず仕事でも役立つと思います。実際、**転職時にこの資格が評価され、現在も日々の業務の中で役立っていると感じる場面が多々あります。**迷っている方は是非一度チャレンジしてはいかがでしょうか。

(株式会社 REMINE 島田 麻紗子 様)

BASIC 級ロジスティクス

自身のスキルアップの為、ビジキャリを受験しました。**新人教育の際、ビジネス・キャリア検定の内容を基に分かりやすい説明ができるようになり、役立っております。**次回はロジスティクス3級を受験しようと思っております。

(株式会社栄興運 廣瀬 亮太 様)

3級経営情報システム

情報通信業界の営業事務の仕事をしています。情報関係の仕事に従事しているため、業務に関する知識を深めることが受験の目的でした。合格を通じて、**形式的に知っていた名称や事柄について、知識を得ることによりより深く理解することができました。**また、ITにかかわる法制度等、改めて勉強をし直すことにより社内で発生するリスクについて向き合い直すことができました。会社からは合格したことで奨励金がもらえる予定です。今後のスキルアップに向けて、他分野の試験区分が気になっているため、現在、過去問題をいくつか確認し業務に役立つ内容を比較検討しているところです。

1級経営戦略

主に経営戦略策定業務に従事しており、自身の経営戦略のスキル(知識)の確認のため、受験しました。**広く体系立てた標準テキストで学習した結果、自身が知らなかった内容もあったので、その点が補完できてよかったです。**2級では、経営戦略に関連するキーワードがどれだけ知識としてあるか、**1級では、戦略フレームワークを中心に、自身が理解している内容をメリデメを含めて書き出せるかを問うており、より実践を想定した内容になっていると感じました。**また、会社では、多くの種類で資格取得を推奨していることもあり、ビジキャリもそこに含まれていて、合格したことで報奨として一時金がありました。今後は、今回合格した「経営戦略」に加え、業務では「マーケティング」の知識も活用することが多いため、マーケティング1級を受験してみようかと考えています。

(株式会社日立社会情報サービス 田中 優 様)

2級経営戦略

技術戦略の企画と実行の業務に携わっており、会社から認定資格として推奨されているためビジネス・キャリア試験を受験しました。経営戦略は普段の業務や経験から親しんでおり、知識やスキルはあると考えていました。改めて学習してみると、**経営戦略の幅広い知識が求められており、受験を通じて新たな気づきにつながりました。**技術戦略を進める上でも役立っています。会社経営において技術、特にデジタルの持つ重要性が高まっていると考え、今後のためにITやデジタル技術のスキル向上に取り組んでいます。

中央職業能力開発協会

働く方々の職業能力の開発及び向上の促進を図ることを目的に、職業能力開発促進法に基づき昭和54年に設立されました。(厚生労働省所管)
現在、職業能力評価の専門機関として、職業能力が適正に評価されるための各種事業や、職業能力開発に関する様々な情報提供、相談援助等を通じて働く人々のキャリア形成を支援する事業を行うとともに、ものづくり尊重の気運を醸成するための技能振興に関する各種事業を都道府県職業能力開発協会と連携して行っております。

中央職業能力開発協会の主な事業

◆職業能力評価試験の実施

技能検定（国家検定）
コンピュータサービス技能評価試験（公的資格試験）
ビジネス・キャリア検定試験（公的資格試験）

◆キャリア形成の基盤整備

キャリアシフトチェンジのためのワークショップインストラクター養成
CADS & CADI（若手・ミドル世代研修教材）の提供
セミナーの開催
教育訓練給付制度における講座指定の支援と指定講座に関する情報提供



◆ものづくり基盤の強化

技能五輪全国大会の実施
技能五輪国際大会への選手派遣
技能グランプリの実施
若年者ものづくり競技大会の実施
若年技能者人材育成支援等事業の実施

◆能力開発、技能評価関係図書の発行

お問い合わせ先					
名称	電話番号	名称	電話番号	名称	電話番号
北海道職業能力開発協会	011-825-2385	富山県職業能力開発協会	076-432-9883	和歌山県職業能力開発協会	073-425-4555
青森県職業能力開発協会	017-738-5561	石川県職業能力開発協会	076-262-9020	鳥取県職業能力開発協会	0857-22-3494
岩手県職業能力開発協会	019-613-4620	福井県職業能力開発協会	0776-27-6360	島根県職業能力開発協会	0852-23-1755
宮城県職業能力開発協会	022-271-9260	山梨県職業能力開発協会	055-243-4916	広島県職業能力開発協会	082-245-4020
秋田県職業能力開発協会	018-862-3510	長野県職業能力開発協会	026-234-9050	香川県職業能力開発協会	087-882-2854
山形県職業能力開発協会	023-644-8562	岐阜県職業能力開発協会	058-322-3677	愛媛県職業能力開発協会	089-993-7301
茨城県職業能力開発協会	029-221-8647	静岡県職業能力開発協会	054-345-9377	福岡県職業能力開発協会	092-671-1238
栃木県職業能力開発協会	028-643-7002	愛知県職業能力開発協会	052-524-2040	佐賀県職業能力開発協会	0952-24-6408
群馬県職業能力開発協会	0270-23-7761	三重県職業能力開発協会	059-228-2732	長崎県職業能力開発協会	095-894-9971
埼玉県職業能力開発協会	048-829-2803	滋賀県職業能力開発協会	077-533-0850	熊本県職業能力開発協会	096-285-5818
千葉県職業能力開発協会	043-296-1150	京都府職業能力開発協会	075-642-5075	大分県職業能力開発協会	097-542-3651
東京都職業能力開発協会	03-6631-6050	大阪府職業能力開発協会	06-6534-7510	宮崎県職業能力開発協会	0985-58-1570
神奈川県職業能力開発協会	045-319-4177	兵庫県職業能力開発協会	078-371-2091	鹿児島県職業能力開発協会	099-226-3240
新潟県職業能力開発協会	025-283-2155	奈良県職業能力開発協会	0742-52-4122	沖縄県職業能力開発協会	098-862-4278

※上記のお問い合わせ先は、令和7年3月現在のものです。

※上記以外の県のお問い合わせ先は、以下の「ビジネス・キャリア検定試験運営事務局」になります。

個人情報の取扱いについて

- お申込みいただきました方の個人情報につきましては、中央・都道府県職業能力開発協会のプライバシーポリシーに基づき、適切に管理します。
- お預かりした個人情報につきましては、受験料の收受、受験票の発送、受験履歴の管理のための電話・メール・郵便による連絡など、ビジネス・キャリア検定試験の運営のために利用させていただきます。なお、個人が特定されない形で、統計調査、運営改善などのために利用させていただく場合があります。
- 中央・都道府県職業能力開発協会は、上記2の業務を実施するうえで、上記1の必要な契約締結のうえ、業務の一部を第3者に委託する場合があります。

【ご確認】 「個人情報の取扱いについて」ならびにその他の受験のご案内の記載事項をあわせてご確認の上、受験申請してください。

受験申請に関するお問い合わせ先

【試験全般・個人申請に関するお問い合わせ先】

ビジネス・キャリア検定試験 運営事務局（日販セグモ内）
E-mail：business-career@kentei-uketsuke.com
TEL：03-6627-6504（年末年始、祝日を除く月～金 10：00～17：00）

【企業一括申請に関するお問い合わせ先】

ビジネス・キャリア検定試験 企業一括申請受付センター（日販セグモ内）
E-mail：info_bc@nippan.co.jp
TEL：070-2461-4320（年末年始、祝日を除く月～金 10：00～17：00）



JAVADA
JAPAN VOCATIONAL ABILITY DEVELOPMENT ASSOCIATION
中央職業能力開発協会

〒171-0033 東京都豊島区高田 3-19-10
ヒューリック高田馬場ビル（3・4階）
TEL 03-5843-3523 FAX 03-5950-6302
<https://www.javada.or.jp/jigyuu/gino/business/index.html>

- ※1 ビジネス・キャリア検定試験は、中央職業能力開発協会が主催する検定試験です。
- ※2 中央職業能力開発協会はビジネス・キャリア検定試験を日販セグモ株式会社と連携して実施しています（以下、両者を併せて「実施者」という。）。
- ※3 事由の如何を問わず、検定受験又は検定を受験できなかったことに関し実施者が負担する責任（但し、実施者、実施者の代表者又は実施者の使用する者の故意又は重大失によるものを除きます。）は、直接かつ通常の損害（逸失利益を含む間接損害及び特別損害は含みません。）の範囲に限られ、かつ受験者から受領した受験料の額を限度とします。